



※玉野競輪場の番号です。

広島市営競輪 in 玉野 F1

第46回芸州鯉城賞 / CTC杯 /
スピードチャンネル・スカパー杯 / スマリレ

令和6年5月

6月休 7火 8水

ひろしまけいりん
マスコットキャラクター
ひろしまびーすけ



小倉けいりん
マスコットキャラクター
かねりん

S級展望

前期は20勝をマークして、地元GⅡウィナーズカップで特選スタートも勝ち取った。ラインの目標への献身的な援護はもちろんのこと、鋭い決め脚が備わってきた印象だ。当地は昨年10月に決勝こそ逃したが、3走すべて確定板上がるなど結果を残しているだけに、イメージは悪くないはずだ。



河野通孝

茨城 88期 S1

A級展望

今期からA級に陥落。初戦の岸和田から6連続優出と安定した立ち回りだったが、3月当地で決勝を逃すと続く大垣でも準決敗退とリズムを崩してしまった。今回は、リベンジ戦の意味合いも強い。目標がセットされる場面は多くなったが、いざとなれば自力で立ち回れるのは強みだ。



三ツ石康洋

徳島 86期 A1

今年初戦の平塚で落車のアクシデントに見舞われたが、大事には至らず。今期は伊東協賛GⅢをはじめ4度の決勝進出と順調な歩み。3月川崎決勝ではゴール前強襲も微差届かず涙をのんだが、待望のS級優勝は目前だ。玉野バンクは22年7月に走って以来、2度目の登場になる。



道場晃規

静岡 117期 S1

119期の卒業記念チャンプの逸材だが、思わぬスランプに陥りA級に逆戻り。本格的に追い込み転向を決めた様子で、同県の先輩の番手回りや、目標不在とあれば競りに挑む姿勢も垣間見られる。東日本地区に積極的なタイプが不在でもあり、桑名の選択がレースの流れを左右しそうだ。



桑名僚也

埼玉 119期 A1

兄・昇太に勝るとも劣らぬ素質と強心臓を武器に、メキメキと頭角を現している。2月静岡では準決で単騎戦を克服してGⅢ初優出も飾った。玉野は昨年11月は初日に失格、今年3月のGⅢ開催は2次予選で脱落とS級昇格後は結果が残せていないだけに、今回は奮起が待たれる。



東矢圭吾

熊本 121期 S2

昨年8月にチャレンジ戦を卒業すると、ここまで2度の優勝をマーク。3月松山ルーキーチャンピオンでは3着に入った。先行を基本に展開に応じた攻めがこなせるし、物怖じしない性格もプロ向きだ。特昇直後だった昨年9月の決勝2着以来、2度目の地元戦を迎える。狙うは優勝のみだ。



青木瑞樹

岡山 123期 A2

発走予定時刻・発売締切時刻

	1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	
発走予定	11:05	11:30	11:55	12:20	12:45	13:10	13:35	14:00	14:25	14:50	15:15	15:40	
発売締切	本場・電投	11:02	11:27	11:52	12:17	12:42	13:07	13:32	13:57	14:22	14:47	15:12	15:37
	場外	11:01	11:26	11:51	12:16	12:41	13:06	13:31	13:56	14:21	14:46	15:11	15:36

